

# 静岡県東部地域企業経営動向調査(速報)

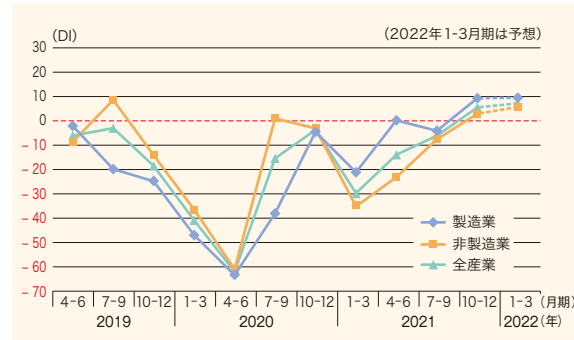
(2021年10-12月期実績、2022年1-3月期見通し)

## ① 業況概要(自社)

### 製造業、非製造業とも改善が続き、プラスの水準を回復

静岡県東部地域における2021年10-12月期の業況判断DI(全産業:前期比)は5.3(前期-6.3)と3期連続で改善し、プラスの水準を回復した。うち、製造業では9.1(前期-4.3)と上昇に転じた。パルプ・紙・紙加工品、食料品、一般機械器具などで上昇、また金属製品は低下したが依然高い水準にある。一方、非製造業は2.7(前期-7.8)と3期連続で上昇した。建設業でプラス水準を回復、卸・小売・サービス全般でも改善が進んでいる。

2022年1-3月期の予想DI(今期比)は全産業で7.0と引き続き上昇が予想されている。うち、製造業(9.3)はほぼ横ばいであるが、非製造業(5.5)ではさらなる上昇が見込まれている。



業種別天気図 業況好調 ← → 業況不振

	製造業	食料品	パルプ・紙・紙加工品	一般機械器具	非製造業	卸・小売・サービス	旅館・その他宿泊所	建設
2021年7-9月期	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
2021年10-12月期	☁	☁	☀	☁	☁	☁	☀	☁
2022年1-3月期	☁	☀	☁	☀	☁	☁	☀	☁

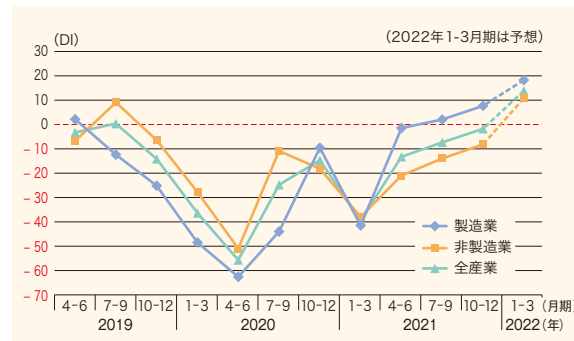
(2021年7-9月期、10-12月期は前期比。2022年1-3月期は今期比予想)

## ② 売上動向

### 製造業、非製造業とも上昇、全産業では感染拡大後最も高い水準に

2021年10-12月期の売上動向DI(全産業:前期比)は、-1.6(前期-7.2)と3期連続で上昇し、今回の新型コロナウイルス感染拡大以後では最も高い水準となった。うち、製造業ではパルプ・紙・紙加工品と食料品で大幅に上昇したことから、全体では7.8(前期2.2)と2期連続のプラス水準となった。一方、非製造業では、旅館・その他宿泊所を除く卸・小売・サービスで大幅に改善したため、全体では-8.0(前期-13.8)と上昇が続いている。

2022年1-3月期の予想DI(今期比)は、全産業で14.0、業種別でも製造業で18.4、非製造業で10.9といずれも今期比10ポイント以上の上昇を見込んでいる。

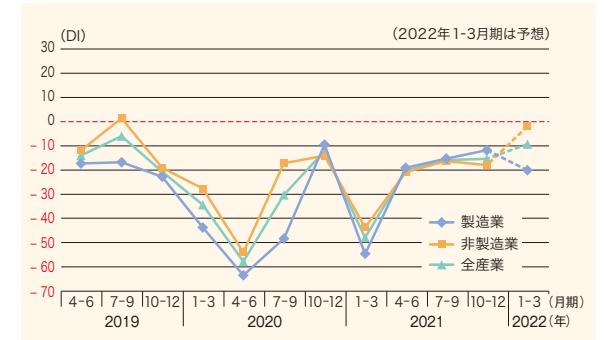


## ③ 利益動向

### 全産業では横ばいで推移。来期は非製造業で改善も、製造業では低下を見込む

2021年10-12月期の利益動向DI(全産業:前期比)は、-15.3(前期-15.8)とほぼ横ばいで推移し、売上動向との差が目立つ。うち、製造業では金属製品で低下に転じたが、食料品やその他製造業で上昇したことから、全体では-11.7(前期-15.2)と引き続き改善された。一方、非製造業では、卸・小売・サービス業全般ではわずかに改善したが、建設で低下したため、全体でも-17.9(前期-16.2)と若干の低下に転じた。

2022年1-3月期の予想DI(今期比)は、全産業で-9.2、うち非製造業は-1.8と改善への期待がみられるが、製造業は-20.0と逆に低下が見込まれている。



## ④ 経営上の問題点

### 「原材料・資材・仕入商品の値上がり」の回答割合が最も高くなる

「原材料・資材・仕入商品の値上がり」の回答割合が前期よりさらに上昇し、「受注・売上の停滞・減少」と「人材の育成」を上回って最も高くなった。うち、製造業における回答の

割合は61.8%、建設でも51.1%に達している。また、「原材料・資材・仕入商品の入手難」の回答割合も前期比上昇しており、全体では7番目、製造業では4番目に高くなっている。

	2021年4-6月期		2021年7-9月期		2021年10-12月期		順位変動
	企業数	割合	企業数	割合	企業数	割合	
1. 原材料・資材・仕入商品の値上がり	58	29.3%	78	35.5%	85	45.7%	↑
2. 受注・売上の停滞・減少	104	52.5%	111	50.5%	80	43.0%	↓
3. 人材の育成	74	37.4%	81	36.8%	69	37.1%	↓
4. 従業員の高齢化	77	38.9%	76	34.5%	60	32.3%	→
5. 求人難	54	27.3%	58	26.4%	57	30.6%	→
6. 人件費の増加	34	17.2%	43	19.5%	36	19.4%	→
7. 原材料・資材・仕入商品の入手難	20	10.1%	29	13.2%	35	18.8%	↑
8. 過当競争・製品安	34	17.2%	38	17.3%	30	16.1%	→

(回答企業198社) (回答企業220社) (回答企業186社)

#### 調査の概要

- 調査目的 静岡県東部地域(富士川以东)の景気動向と先行きを予測し、主要産業の実態を把握
- 調査対象企業 静岡県東部地域に立地する企業796社 回答企業数189社(回答率23.7%)
- 調査方法 当研究所の指定した項目につき、記名式で実績と見通しを記入するアンケート調査
- 調査対象期間 調査対象期間:2021年10-12月期 見通し:2022年1-3月期
- 調査時点 2021年11-12月
- その他 本調査は、11月29日時点での集計結果により分析した速報値です。最終的な調査結果は、今後、弊社ウェブサイトに掲載する予定です。

DI:ディフュージョンインデックス(Diffusion Index)の略。「上昇、増加、好転」した企業割合から「下降、減少、悪化」した企業割合を差し引いたもので、業況判断を見る指標